

暴動刑務所アッティカ (1980)

ATTICA

メディア TVM

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 アメリカ

時間 96分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

'71年8月22日に発生し、9月13日までの23日間にわたって続いたアッティカ刑務所の暴動を描いた作品。アッティカ刑務所は、劣悪な待遇に囚人達の不満が蓄積していた。ふとしたきっかけで起こった暴動により、看守数の不足もあり、刑務所は瞬く間に200人の囚人の手に落ちる。囚人の暴動の根底には人種・宗教問題が深く流れており、囚人と政府の交渉は難航する。最終的には軍隊が突入し、人質10人と囚人29人の死者39人を出して暴動は鎮圧された。それらの死者はいずれも、政府側のダムダム弾等による銃撃によるものだった。作品内で提起された問題は多かったが、内容的には未消化に終わっている。

【クレジット】

監督	マーヴィン・J・チョムスキー	Marvin J. Chomsky
製作	ルイス・ルドルフ	Louis Rudolph
原作	トム・ウィッカー	Tom Wicker
脚本	ジェームズ・ヘナーソン	James Henerson
撮影	ドン・バーンクラント	Don Birnkrant
音楽	ギル・メレ	Gil Melle
出演	チャールズ・ダーニング	Charles Durning
	アンソニー・ザーブ	Anthony Zerbe
	ジョージ・グリザード	George Grizzard
	グリッ・ターマン	Glynn Turman
	ヘンリー・ダロウ	Henry Darrow
	ジョエル・ファビアーニ	Joel Fabiani
	ロジャー・E・モーズリー	Roger E. Mosley
	モーガン・フリーマン	Morgan Freeman
	デヴィッド・ハリス	David Harris
	アーレン・ディーン・スナイダー	Arlen Dean Snyder
	アンドリュー・ダンカン	Andrew Duncan